

そのほか秋のイベント

なんばた青空市場

とき／11月3日(祝) 午前10時～午後2時 ※雨天時は縮小開催
 場所／南畑幼稚園周辺の田んぼ ※駐車場に限りがあります。
 内容／農産物直売、100円新米おにぎり、かかしコンテスト、農耕機試乗体験、米つかみ、かぼちゃの重さ当て、さんだら飛ばし、焼き芋など
 ※先着100人にポップコーン無料配布
 ※舞鼓の会(和太鼓)による演舞、東中学校吹奏楽部の演奏もあります。
 主催／なんばた青空市場実行委員会、南畑公民館
 問合せ／南畑公民館
 ☎049-251-5663



// Check //

富士見市スポーツフェスティバル

さまざまなスポーツの体験ブースだけでなく、小学生ドッジボール大会などの真剣勝負も観戦できます。フェスティバル終了前には、どなたでも参加できるお楽しみ抽選会が行われます。詳しくは20ページをご覧ください。



②【第11回ふじみマーケット】 ～いいヒト・いいモノ交流物産展～

とき／11月23日(祝) 午前10時～午後3時
 場所／キラリ☆ふじみ正面玄関周辺
 問合せ／富士見市商工会 ☎049-251-7801

富士見市をまるごと味わえる一日に

ふじみマーケットでは市内農家・商工業者による採れたて野菜や米などのおいしいものに触れ、ふじみ 大地の収穫祭では郷土の歴史を知り、賑わいづくり事業ではステージイベントなどを楽しみ、最後は花火で締めくくるといって、4会場を一体のイベントとして参加してもらいたいと考えています。市外の方には市を知ってもらい、市内の方はより市を好きになってもらえ、関わる方には楽しんでもらえるような一日にしたいと思います。



農商工連携事業推進委員会
委員長 浅見 隆広さん



③【第二回ふじみ 大地の収穫祭】

とき／11月23日(祝) 午前10時～午後3時
 場所／キラリ☆ふじみマルチホールほか
 ※詳しくは22ページをご覧ください。

収穫の喜びを分かち合いたい

農産物や料理、郷土芸能など、受け継いできた市の伝統を

皆さんに示すとともに、子どもやぶさめなど、新しい企画も盛り込んでいます。飛び入りで参加できる子ども神輿を担ぐなどして、市の伝統に触れてもらい、収穫の喜びをみんなで分かち合えればうれしいです。



ふじみ 大地の収穫祭
実行委員長 木内 精一さん

④【富士見市商工会青年部45周年記念花火】

とき／11月23日(祝) 午後5時15分から30分程度
 場所／文化の杜公園
 問合せ／富士見市商工会 ☎049-251-7801

内容／2.5号玉、小型煙火、仕掛け花火など計100発程度。
 ※観覧スペースはありません。



地域に笑顔と思い出を

富士見市商工会青年部の活動を今後も継続させ、次の世代へ伝えていくために企画した創立45周年記念事業です。規模は大きくありませんが、この花火を通じて地域に笑顔と思い出を作りたいと考えています。

富士見市商工会青年部
部長 荒居 正信さん

問合せ／産業振興課 ☎253

ほかに、11月3日(祝)に開催されるなんばた青空市場など、秋は市の産業・農業に関わるイベントで賑わっています。いずれも市民の皆さんによる手作りのイベントです。まちを彩る秋の賑わいの中で、採れたての野菜や手作りのおいしいものを味わいながら、人の温かさに触れてみませんか。

秋のまちを彩る催しの数々

りを添えます。同日には、文化の杜公園、市民総合体育館、諏訪小学校で「富士見市スポーツフェスティバル」が開催され、さらに、今年には富士見市スポーツフェスティバル終了後の文化の杜公園で、富士見市商工会青年部創立45周年を記念して花火が打ち上げられるなど、市役所の周辺で秋の一日を家族連れで楽しめる日となっています。

①賑わいづくり事業 ②ふじみマーケット ③ふじみ 大地の収穫祭



11/23
いい富士見の日
イベントマップ

④商工会青年部による花火 スポーツフェスティバル



昨年度、ららぽーと富士見を会場に開催されたふじみマーケット。今年度はキラリ☆ふじみの正面玄関で開催されます。

まちを彩る秋の賑わいと収穫

—11月23日は「いい富士見の日」—

①【賑わいづくり事業】

とき／11月23日(祝) 午前10時～午後4時15分
 ●ららぽーと富士見屋外ステージ
 ～秋の一大事 富士見だよ 全員集合!!～
 司会は富士見市PR大使の下川原利紗さん。ポケモンキャラクターショーやスタンプラリー抽選会などを行います。
 ●スタンプラリー
 ららぽーと富士見、ふじみマーケット、ふじみ 大地の収穫祭の3会場でスタンプラリーを行います(景品あり)。
 問合せ／富士見市商工会 ☎049-251-7801



富士見の日参加店舗に貼られているステッカー(サービスの内容は下記のコード参照)



三世代みんな一緒に楽しめる一日に

いい富士見の日は、賑わいづくり事業としてスタンプラリーやステージイベントなどを開催することで、市内外の方々に同日開催のイベントを回ってもらい、市の魅力に触れてもらえるような仕組みをつくっています。小さい子からおじいちゃんおばあちゃんまで、三世代みんな一緒に楽しめる一日になればと考えています。

賑わいづくり事業プロジェクトリーダー
齊田 征弘さん



毎月23日は「富士見の日」 11月23日は「いい富士見の日」

黄金色に輝く稲穂の収穫を終え、紅葉が木々を色鮮やかに染め始めるこの季節。透き通るような秋晴れの日は、つい出掛けたくなるものです。富士見市商店会連合会では、毎月23日を「富士見の日」とし、市内でお買い物を楽しんでいただくためのさまざまな取組みを行っています。

「富士見の日」事業に参加しているお店では、毎月23日限定のオリジナルサービスを受けることができます。参加店舗は市内各地の個店など107店舗(平成30年10月1日現在)に加え、ららぽーと富士見内のショップも参加し、月替わりのメニューを用意したり、特別なプレゼントを提供するなど、各店舗で工夫を凝らしたサービスが展開されています。

また、毎年11月23日は「いい富士見の日」として、市内の採れたて・作りたてのおいしいものが集う「ふじみマーケット」が開催されるほか、ららぽーと富士見では「賑わいづくり事業」としてステージイベントなどが開催されます。ほかに、キラリ☆ふじみでは秋の収穫を祝い、地域の伝統に触れる「ふじみ 大地の収穫祭」が開催され、収穫の秋に彩